



# 第16号

平成3年1月1日

発行所

坂田郡近江町飯12-3

天の川沿岸土地改良区

☎(0749) 52-0067代

## 東部南地区

# 番場工区編入を承認

## 11月9日臨時総代会開催

番場工区の地区編入と平成元年度決算報告等を主な議題として、総代%以上の出席のもと十一月九日午後菊花薫るなか臨時総代会を開催しました。

議長に粕淵貢氏を選出、十三の議案について慎重審議の結果、全議案を原案通り承認議決されました。

番場工区は、六月十六日組合を設立、十七・六haのは場整備事業を実施するもので、

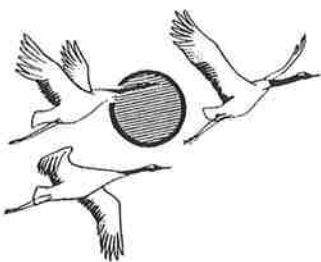
各委員長ほか役員を選出し、基本計画を決定、着々と実施体制を整備してきました。これに伴い改良区役員として理事一名を増員し東番場土川毅氏(63才)が選任され、また同時に欠員となっていた監事一名、理事一名も併せて選任され新監事に小川角平氏(60才北三吉)が、新理事に角田重男氏(63才下多良)が就任することになりました。

### 臨時総代会提出議案

- 第1号議案 定款の一部変更議決について
- 第2号議案 規約の一部変更議決について
- 第3号議案 平成元年度事業報告の承認について
- 第4号議案 同 一般会計収支決算の承認について
- 第5号議案 同 特別会計(農地転用)収支決算の承認について
- 第6号議案 同 特別会計(職員退職給与積立金)収支決算の承認について

### 定款及び規約の一部変更議決

定款第十六条中、理事を一名増員して定数二十七名に改め、別表改良区の地区の範囲に新しく大字番場小字清水、片ヶ瀬の各農地の全部及び、蓮花寺、西勝、神事原の各農地の一部を加え、規約第五十五條総代選挙の投票区に関する別表中、第一投票区米原町の部に番場を加えるもの。



- 第7号議案 平成元年度特別会計(基幹施設維持管理積立金)収支決算の承認について
- 第8号議案 同 特別会計(土地改良施設財産処分)収支決算の承認について
- 第9号議案 同 特別会計(事務所維持管理積立金)収支決算の承認について
- 第10号議案 平成元年度財産目録の承認について
- 第11号議案 平成2年度一般会計収支補正予算議決について
- 第12号議案 平成2年度特別会計(農地転用)収支補正予算議決について
- 第13号議案 役員(理事)(監事)の選任について

# 新年を迎えて

筆頭理事 角田尚三

新年おめでとうございます。組合員の皆様には、平素より土地改良区の事業運営に、深いご理解と、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

当改良区の、かん排及びほ場整備の事業は関係者各位のご協力により順調に進んでおります。最近の農業情勢は、内外共に厳しいものがあります。工業部門の貿易問題が、農産物輸入にまで発展し、今や日本国民の主食である「米」まで例外でなくなるような圧力がかかっております。我々はこれにくじける事なく、農業基盤を強固にするためにも、農業確立化への再編が急務であります。

今後、土地改良区としては事業の完成をはかり、組合員皆様と共に英知をしぼりこれを成し遂げ、農業生産性向上をはかることが、21世紀に向けての農業基盤作りではなからうかと思っております。

又、今日まで私達の祖先が宮々と育んできた田園、誰もが生れ育ったふる里の自然環境を守り、私達人一人ひとりが、土に親しみ、ゆとりある心とうるおいのある生活を大切にしたいものであります。

今後共、皆様の一層のご指導と、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

# 初春を迎えて

代表監事 田口一郎

平成の新しい日本の幕が明けて、早くも平成三年の新春を迎え、天の川沿岸土地改良区の組合員の皆様には、御家族共々に、ご健勝のこと、

お慶び申し上げますと共に、良き年でありませう様お祈り申し上げます。ことしも昨年と同様に本当にきびしい政治経済の中、農業施策が行なわれ

ようとしています。これからは、消費者は、本当に安全でおいしいコメを安い価格で求めようとしています。生産者は心して消費者のおいしいコメ志向を考え生産の努力をしたいものです。県内の農家が減少の道をたどっている中、第二種兼業農家は、全体の九一・五%を占めている様ですが、農業を守るものとしては、これからの農業を如何に良き事業体として運営管理して行くかを考えることが課せられた役割だと思っております。今後土地改良事業で、すみずみまで総合整備されると思っておりますが、当改良区も西部から東部へと事業が進んでいます。理事長始め職員一同の努力のもと、県事務所又、近江米原両町の強力な指導協力を受け、ほ場整備事業並びにかん排事業が順調に進行して美田の出来ることを喜び、組合員の皆様と共に土地改良事業の推進への活力を養っていききたいと思っております。今後共、皆様様の温かいご理解を得て、よりよい天の川沿岸土地改良区として、進展していく様、お願いして、新春のごあいさつとします。

## 農地集団化事業全国研究会で発表

粕淵理事長 藤本係長

昨年、農林水産大臣表彰を受賞した西部地区の農用地集団化事業について、この度十一月三十日第二十六回農地集団化事業推進全国研究会の席で研究発表を要請され、粕淵理事長と藤本博換地第一係長が出席発表を行いました。

東京千代田区都道府県会館で開かれた全国農地集団化協議会主催の研究会には北海道から沖縄まで各県関係者多数出席の中で、第一分科会で新潟県栃尾市大野原団地宮土地改良総合整備事業の「団地でよみがえる農村」発表と、当西部地区、県営ほ場整備事業の「創意工夫で集団化と地域活性化に貢献」の二つの発表があり、質疑応答の時間を延長して大きな関心を呼び盛会裏に終了しました。

町の指導を受けながら大字を挙げて推進体制を整え、県、

改良区、地元組合が緊密な調整をはかり啓蒙普及、的確な現況把握をして権利者の疑問要望については役委員に対する信頼の中で全員の理解を得ながら決定していく努力、近江町が樹立した農業振興地域整備計画などとの完全な整合をはかりながら農村公園文化センター等の適切な配置、集団転作も用水系統に合わせる工夫など省力化農業と住みよいまちづくりを通じて地域活性化に貢献している状況等、詳細に体験発表を行い、出席者に見学の申込みを受けるなど万来の拍手の中に終了しました。



完成した世継新川と町道

# 平成二年度事業費

## 十九億六、三一二万円を投下

平成二年度事業費は昨年度よりも四億一千万円増の一九億六三一二万円と今までの最高額となり、事業のピークを向えました。西部地区では換地処分や道路舗装など最後の仕上げに入り、東部地区では測量設計や区画整理、かん排送水管工事など、事業は東へと大移動をしています。

本年度事業概要は次のとおりです。

ながら長浜南部土地改良区の境界まで三五〇米敷設し、併せて管理道路を三米中で設けます。その先で右折する土川横断工事は難工事のため三年度実施となります。一日も早い高溝工区内本管とのルーピングが待たれます。

### 揚水設備工事

昨年度予算と合わせて最後の大型揚水機一台据付けを終り、昨年四月試運転を実施、機場設備としては揚水機四台全機据付けを完了しました。あと機場内整備と、各分水工との水管理システムの設備工事を残すのみとなりました。これらは三年度以降順次実施されます。

### 北幹線送水管工事

長沢工区区8パイパスで止まっていた北幹線送水管を東へ竹ヤブの中を切り開きな



新庄、日光寺川横断

### 南幹線送水管工事

新庄地先八号分水工横から水路・県道の下を推進工法で抜き、日光寺川を掘割り横断更に天の川地下を推進で寺倉へ渡る最大の難工事をキタガワ建設が請負い三月二十日工期で施工中です。これが仕上がれば送水大動脈は、中央幹線經由、寺倉で天の川左岸の南幹線に接続され蒲原まで延びることになります。

また、寺倉集落西側に十号分水工を設け、南へ、菜種川横の十四号分水工へ向かってJRと国道の地下を推進工法で横断し、県道までの工事を中幸組が三月十五日工期で実施しています。

### 息長ポンプ場工事

能登瀬の一部(山出地先新設町道沿い)と日光寺、多和田方面の送水基地となる息長ポンプ場(二段ポンプ)は、農協東支所の南、約百米の所に農道と共に新設します。基礎部分と建屋、送水管を山田建設が、ポンプと電気関係を電業社機械製作所がそれぞれ請負い最終四月三十日工期で施工中です。八号分水工か

らの送水と河川水を利用し加圧して送水するための九五kw二〇〇ミリポンプ二台を設備します。一日も早い完成を急いでいます。

### その他工事状況 (一部再掲)

○飯JRアンダー新設工事  
中四m 高三・〇五m 長二十一m 委託JR西日本  
工期 七月三十日

○能登瀬第九工区工事  
(北込方面)  
ほ場整備 三・三ha  
請負 川森組  
工期 二月十五日

○多和田第二工区工事  
(県道西側)  
ほ場整備 一〇・六ha  
請負 キタガワ建設  
工期 二月十五日

○寺倉第四工区工事  
(長谷町方面)  
ほ場整備 七・〇ha  
請負 川森組  
工期 一月三十一日

○南幹線水路第十四工区工事  
寺倉第四一二工区  
(JRから国道横断)  
ほ場整備 一・一ha  
管四〇〇ミリ×七〇〇ミリ  
二〇六m埋設

○南幹線水路第十五工区工事  
寺倉第五工区  
(片カセ方面)  
ほ場整備 一〇・六ha  
管四五〇ミリ×七一一五m埋設  
請負 中幸組  
工期 三月十五日

○西門寺第一工区工事  
(国道北側)  
ほ場整備 九・五ha  
請負 中岡組  
工期 四月三十日

請負 中幸組  
工期 二月十五日

請負 中幸組  
工期 三月十五日

請負 中岡組  
工期 四月三十日

請負 中幸組  
工期 二月十五日

請負 中幸組  
工期 三月十五日

請負 中岡組  
工期 四月三十日



能登瀬宮ノ前付近

○中央幹線水路第十三工区工事 能登瀬第七工区工事 (県土木長老墓地川改修工事と併行、宮ノ前方面) ほ場整備 一三・九ha  
管五〇〇ミリ七三二m埋設  
請負 本庄工務店  
工期 四月三十日

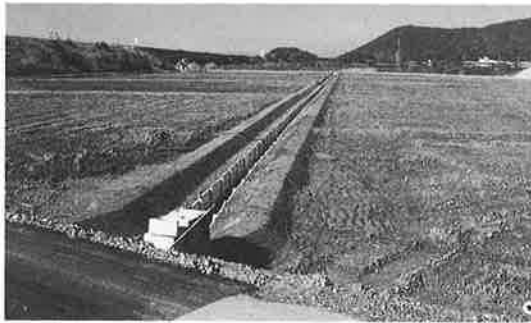
○中央幹線水路第十一工区工事 能登瀬第八工区工事 (新庄、西川原方面) ほ場整備 一・五ha  
管五〇〇ミリ八〇〇ミリ六六九m埋設  
請負 キタガワ建設  
工期 三月二十日

○能登瀬第十工区工事 (息長ポンプ場) 用水機場及び四〇〇ミリ送水管一六四m  
請負 山田敏夫  
工期 三月二十日

○能登瀬第十一工区工事 (息長ポンプ場) 二〇〇ミリ二台  
請負 電業社  
工期 四月三十日

○南幹線水路第十三工区工事 (天の川横断) 推進管九〇〇ミリ九五五m  
本管 七〇〇ミリ一七二m  
請負 キタガワ建設  
工期 三月二十日

○飯第六工区工事



形ができた寺倉北縦の東

○確定測量業務 (高溝顔戸工区・新庄箕浦顔戸工区) 八六・九ha  
請負 新明測量設計  
工期 三月十五日

○その他道路舗装予定あり

**地区別工事費**

○天の川地区かんがい排水事業 五億八三〇〇万円  
○西部地区(道路舗装、他) 三七一〇万円  
○西部南地区 二億七二四二万円  
○東部地区 六億七八四〇万円  
○東部南地区

三億九二二〇万円  
以上総計一九億六三二二万円の高額となり、時代の要請に合わせた歴史的な大事業を展開し、社会資本の充実に努めています。この資金計画は国県補助一五億四六〇〇万円、残り地元負担分を農林漁業資金の借入れで賄うことになります。

**豊かなふる里 番場を築く**

**東部南地区番場工区**

近代的で豊かな番場を、と六月十六日東番場ほ場整備事業組合を設立、組合長以下各役委員が決定し、平成三年単年度完工をめざして着々と準備が進んでいます。	地区界を決定、骨格図ができあがり、換地と評価の基準づくりの会議が重ねられています。事業の推進のため中心となつてご尽力願う役員の方々をご紹介します。	副委員長 津田 尚男	委員 酒井 滋	委員 吉田 三郎	委員 田中 清一	委員 内山富美枝	委員 塚 ぎり	委員 酒井富美子	委員 小路 英男	委員 田中 敏子	委員 田中 豊	委員 田中 英一	委員 勢田 正夫	委員 山口 喜三	委員 古川なみゑ	委員 小嶋 敬治	委員 堺 正幸	委員 古野 義次	委員 児玉 勲勇	委員 富田 利明	委員 田中 利一	委員 久保田英三	委員 松永文治郎	委員 若泉 勝三	委員 酒井 龍夫	委員 山田 俊雄	委員 小林常太郎	委員 田中 文伸	委員 塚 徳雄	委員 田中 栄祐	委員 森田 清次	委員 松永 一男	委員 酒井 憲三	委員 小嶋 正男	委員 久保田孝之輔	委員 田中 勝己	委員 込山 建治	委員 清水 諭	委員 田中 増一	委員 田中 弘	委員 宮川喜代吉	委員 宮川 勇則	委員 山口 登	委員 酒井 源	委員 山崎 嘉平	委員 北川 英一	委員 横田 武男	委員 田中 亨	委員 津田 敏信	委員 藤田 辰治	委員 北村 俊夫	委員 久保田義昭
---	---	------------	---------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------	---------	----------	---------	----------	----------	---------	---------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------



監事  
北三吉  
小川角平

理事  
下多良  
角田重男

理事  
東番場  
土川毅

臨時総代会で次の皆さんが  
選任され、十二月十日県公報  
に公告、就任されました。

**役員に異動  
がありました**

- 委員  
土川 春夫  
矢部 貢  
北川 太三  
酒井 傳衛  
富田 茂  
谷村 正仁  
小林 滋生  
泉 光男  
田辺 馨  
吉田八十郎

**平成元年度収支決算状況**

**田口代表監事監査報告実施**

臨時総代会において平成元年度一般会計、特別会計の収支決算について承認を受けました。議事の中で田口代表監事から会計諸帳簿並びに証拠書類ともに正当である旨会計監査の結果について報告がありました。

一般会計では、収入五億七八二八万円、支出五億六八七八万円、差引九五〇万円を翌年度へ繰越すことができました。

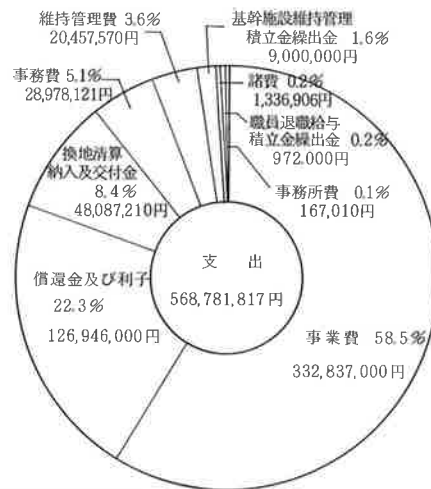
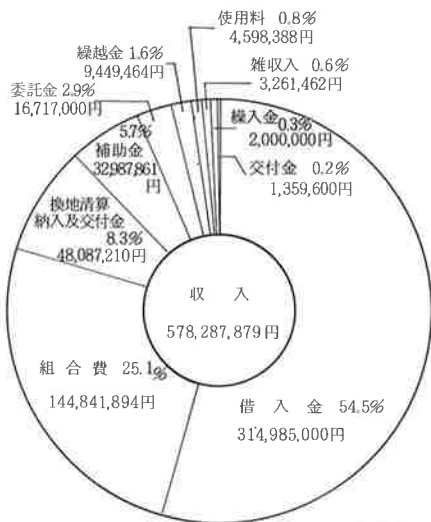
収入では、一般及びかん排經常費賦課金は昨年並四六一〇万円、ほ場整備事業費賦課金は三八九万円、八七〇万円増で、次第に償還金が多くなっています。また、換地処分終了工区で一括償還を希望される方から繰上償還金として五七六六万円納入があり、公庫へ返済しました。賦課金納入状況は好成绩で、ほ場整備事業費賦課金一〇〇%その他賦課金九九・九七%未納額一二六〇〇円は特別な事情によるものです。両町からの補助金三二九八万円、内換地事務関係が七〇四万円、他は事

業費関係補助となっており、借入金金は農林漁業資金を三億一四九八万円借入れ各事業の地元負担金として工事費支払いのため県へ納入。換地事務委託金は一六七一万円を県から収入し換地処分等事務費に充当、換地清算金二四〇四万円の収入は中多良工区より県へ一旦納入し交付を受ける会計上の処理です。

支出の部では、事務費二八九七万円は諸給与、備品、機具等で予算に対し四二四万円の減。維持管理費二〇四万円の減。維持管理費が一〇四八万円となり面積増がありましたが対前年七二万円の増で天候が幸いしました。人件費は五八六万円、予算に対し八七万円減対前年五〇万円増となりました。ミニ適正化事業で野入樋門補修を実施し一六九万九千円を支出しています。事業費は三億三二八三万円、ほ場整備、かん排事業の地元負担金や連合会賦課金、ほかに換地事務費一六七一万円を含んでいます。農林漁業資金の償還元利金

は繰上償還の分を含め一億二六九四万円となりました。特別会計では農地転用決借金収入二二九九万円で大口を含め一一・五haの転用があり、一部を一般会計へ、残りを翌

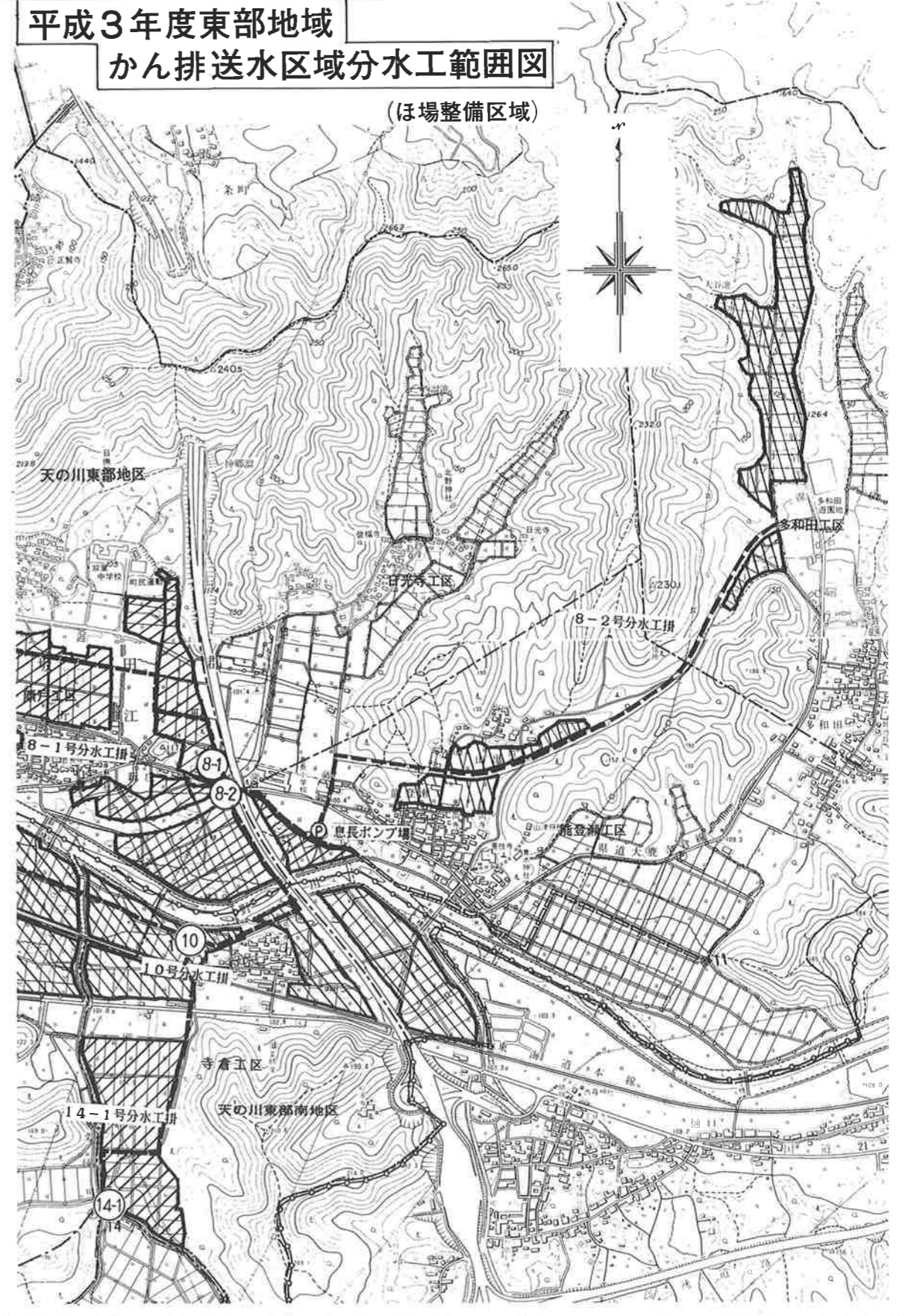
年度へ繰越しました。基幹施設維持管理積立金は本年度一般会計から九〇〇万円を繰り入れ二七五万円の繰越しとなりました。



組合員数	1,968人
地区総面積	786.6ha
かん排地区	727.1 "
ほ場整備地区	518.6 "

### 平成3年度東部地域 かん排送水区域分水工範囲図

(ほ場整備区域)



### 「近畿地建」 水利権協議実施

天の川水系の多くの井せきは昭和二十八年十三号台風とその後の伊勢湾台風により、壊滅的な災害を受け天の川大改修の中で整理統合されて現在に至っています。各井せきからの水利については慣行水利権として届出がなされている状況です。

県営かんがい排水事業の進展に際し、近畿地方建設局では、県を通じびわ湖から揚水機場で取水する水量について取水権を認める代りに、合同井せき以外の下流井せきについて、農業用水として取水することを放棄するよう求めてきました。種々協議を重ねた結果、かん排事業完成後状況をみてこれに応じることになりました。しかし、各地の生活用水として必要な水量は従来どおり確保し、また、豊水時には取水し利用することになっています。天の川から取水した水が各地を潤しながら天の川へ還流することや、びわ湖逆水がこれ又、天の川へ流入することなど計算しながら、河川維持用水を必要とする観点からの判断です。御理解をお願いします。

場所と同じ田でも田面が白く乾き、大きなヒビが割れて稲はヨジレかけている。このような田が実に半分以上あることに驚く。いったい何のためかのコジワリか、いつも湿っている所を乾かし、水の走りをよくし、早く全体に水を行きわたらせるために汗を流して作ったのに、これではコジワリが稲の均一な生育を完全に阻害している。

夏の日照のきついときは、コジワリの末端は埋めて、水をストップさせよう。排水口は完全に閉めよう。これだけのことで水を節約して水回りが速くなり、水圧を保持できるところで莫大な水の損失を防ぐことが出来る。こんなことを痛感しながら「節水」の立札を立てながらトポトポと歩く。限りある水を大切にしたい。営農努力を切にお願いしたい。

れ、車が溢れ、豊かさが充滿しているどこかの国を見るような感じがする。

つつましく、堅実に田の排水口を止めて一面に水を行きわたらせ、田面が湿ったら、水口をとめ、下流の人のために水を送る、水は皆のものという認識の立派な人の田は、豊かな稲穂が田の隅々まで均質に揃って実に見事な状態である。ところが、排水口から「ザーザー」と落水の田は、きまつてコジワリの中を走ってきただ水がそのまゝ、排水口へ直行し、コジワリから少し離れた

### 「営農努力を」 大切に

二年度揚水の反省 平成二年日誌から  
限りある水を

平成二年八月八日立秋、七月二十四日以来猛暑続き、降雨なし、河川水は殆んど底をつく深刻な日照り、天の川は干上がり、下流部では水溜りが一部あるのみ。夕立ちの来そうな雨雲もない。連日、体温を越すような暑さの中、河川水に頼る地域の人は川を眺めてはため息をつく、赤ん坊に呑ませる乳が出ない親の気持

ちはこんなものかと。一方、びわこからの逆水を受ける地域はどうか。七・八日の両日、全域の田の排水口をパトロールした、排水路を流れる水量が揚水機運転日はドッと増える。この水源はどこか、なぜか。揚水機をフルに運転しても末端で水圧がないのはなぜか。この排水路の水を見たとき、モノがあふ

た水がそのまゝ、排水口へ直行し、コジワリから少し離れた

た水がそのまゝ、排水口へ直行し、コジワリから少し離れた

た水がそのまゝ、排水口へ直行し、コジワリから少し離れた

た水がそのまゝ、排水口へ直行し、コジワリから少し離れた

# かん排功労者 元理事長 山脇源平氏の死を悼む



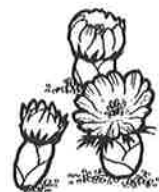
元理事長山脇源平氏(享年七十九才)には十一月十日病氣療養中のところ逝去されました。

氏は昭和三十四年岩脇より改良区理事に就任、伊勢湾台風により再度の大災害を受けた天の川の県営災害復旧事業の進展に大きな手腕を発揮され用水の公平な配分、末端水路の整備など、将来を見通した諸計画の遂行に献身的な努力をされ、その卓越した人格と実行力から昭和五十年理事長の要職に就かれ六年間改良区の先頭に立って今日のゆるぎない基礎をつくられました。

は説明終了後役員関係者と夜明けまで協議を重ねるなど、文字通り心血を捧げて推進に当られました。揚水機場用地の買収には、地権者との話し合いに誠心誠意交渉をくり返しこれを説得、用地の調印に至るや直ちに事業起工を要請、強力なけん引役を果たされました。当地区の将来を見通した氏の行動力と説得力のおかげで今日着々とその成果が現われていることを考えるとき、かん排功労者としての氏の功績にただ感服の極みであります。任期半ば昭和五十三年には全国優良土地改良区として銀賞を受賞されました。昭和三十一年度にも未収賦課金の強制徴収を実施した当時のことを思うとき、関係役員としての御努力に深甚なる敬意を表するものであります。

昭和五十六年一月かん排事業工と同時に、かん排推進委員会を解散し、後任者に事務を引き継ぎ退任されました。農業の近代化推進のために氏の先見性ある基礎造りのお陰で、事業はいま八十五%の推移となり着々と完成に近づきつつあるとき先人を失うことは誠に惜しみあるところで

あります。今はただ、一日も早い完成により労苦に報いると共にこの大事業が地域の豊かな発展に大きく寄与するよう加護あらんことを祈りながら生前の功績に対し深く感謝申し上げます。



●●●●●心に残ることば●●●●●

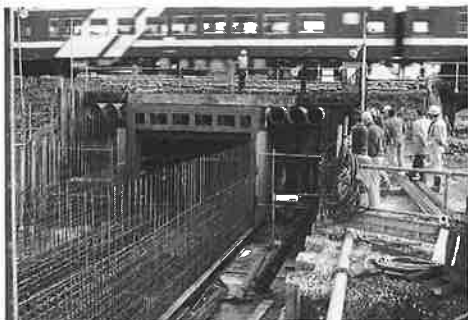
母は人間以上の人間を生んでいない。また、人間以下の人間も生んでいない。

部落解放同盟滋賀県連委員長 山田昭三先生

## 三月総代改選

改良区総代の任期(四年)が平成三年三月末をもって満了となります。各地域組合員の代表として御活躍を願う重要な職務のため公職選挙法による選挙となっております。

各字の区長様に御推せんをお願いして定数の確保をはかり円満な改選のため準備をしています。適任者の御推挙をお願いいたします。



飯・JRアンダー工事

## 旧施設 びわた川上流ポンプ場撤去

びわた川上流ポンプ場(旧国8上流)を撤去します。びわた川から揚水し、国8バイパス下流一帯をかんがいするため昭和四十九年六月設置され、水中ポンプ二台で揚水していましたが、宅地開発等で農地の減少や、会場整備による区域の変更、上流地域かん排の完成により不要となるため水資源公団の補償を受け撤去工事を実施します。工期二月十五日、請負須藤建設。

## 編集後記

昨年は午年、アバレ午の来ないことを……と念じていたところ、夏の干ばつの裏返しで何十年ぶりの大洪水に見舞われました。

九月十九日夜半紀伊半島に上陸した十九号は、前日からの降雨で増水のところへ合計一六六ミリの降雨となり各地で大きな被害を与えました。

幸い天の川は決壊はなかったものの、危険状態となり、各井せきが流失、中小水路が至るところで土砂が溜り、日本晴や大豆等の収穫に大損害となり、自然の恐威に今さらながら青くなるところです。

換地登記終了地区の一括繰り上げ償還を希望される方は十一月末までに組合を通じて申告頂くことになっていきます。金額は年々変わっていきますので御相談下さい。

川はその地域みんなのものです。きれいな川、豊かなま・ちづくりのための毎日の御努力を願いたいものです。

本年は、東部で配水面積拡大のため一層の節水をお願いします。きれいな川、きれいなま・ち、きれいな琵琶湖に異常気象のないことを祈りながら。水利係の指示、指導に御協力をお願いします。